

「三次の過疎化対策を提言しよう！～三次の魅力を生かす～」

本単元で育成する資質・能力

思考力・判断力・表現力・将来設計能力

- 1 日 時 平成27年10月1日(木) 第5校時
- 2 学年・学級 2年A組(男子15人 女子12人 計27人)
- 3 単元名 中国・四国地方～都市と農村の変化と人々の暮らし～

4 本単元を指導するにあたって

本単元は、「都市と農村の変化と人々の暮らし」の考察を通して中国・四国地方の特色や課題を理解していく単元である。

中学校学習指導要領解説社会編の地理的分野2(2)ウ(オ)には「地域の人口分布や動態、都市・村落の立地や機能に関する特色ある事象を中核として、それを人々の生活や産業などと関連付け、過疎・過密問題の解決が地域の課題になっていることなどについて考える。」とある。

中国山地の中央部に広がる三次は、まさに過疎問題の解決が地域の課題であり、本単元を学習することは、これからの三次を支えていく生徒にとって大変有意義であると考ええる。

本学級の生徒たちは、1年時に総合的な学習の時間の「調査・研究」学習において、三次に関するテーマを設定し、探究した。この学習を通して三次に対する理解は一層深まったと考えられるが、設定したテーマの多くが歴史に関するもので、現在の産業や人々の暮らしについて深く興味をもち、探究した生徒は少なかった。また、学力に関しては、三次市学力到達度調査で正答率が50%未満であった生徒が学級の25%、「社会の勉強は好きですか」「社会の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか」の問いにそれぞれ否定的な回答をした生徒が学年の34%、31%おり、それらの生徒は学力の定着を図ることが難しい状況である。

これらを踏まえ、生徒たちが暮らす身近な三次の過疎問題を把握し、その対策を話し合いを通して導き出していく問題解決型の学習を行うことで、多くの生徒が意欲的に学習に取り組み、学力の定着につながると考える。

5 単元の目標

- 山陰、瀬戸内、南四国の三つの地域の自然環境の特色を、地図と雨温図から理解する。
- 中国・四国地方の人口と産業の特色を、自然環境などと関連付けてとらえる。
- 平和記念都市や地方中枢都市としての広島市の特色と働きをとらえる。
- 過疎化に直面している地域の現状と課題について関心をもつ。
- 過疎化対策について、地域の自然環境や人々の生活、産業などと関連付けてとらえる。
- 交通網の発達が地域に与える影響について理解する。

6 単元の評価規準

ア 社会的な事象への 関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判 断・表現	ウ 資料活用の技能	エ 社会的な事象につい ての知識・理解
①過疎問題について身近な具体例をあげるなどし、意欲的に学習に臨んでいる。	①中国・四国地方の人口、各地の産業の特色を自然環境と関連付けてとらえ、説明することができる。 ②広島市の特色を、地方中枢都市としての特徴を踏まえて表現している。 ③過疎化対策について、地域の自然環境や人々の生活、産業などと関連付けて考えている。	①山陰、瀬戸内、南四国の三つの地域の自然環境の特色を、資料から読み取っている。 ②交通網の発達による地域の変化を、資料から読み取っている。	①山陰、瀬戸内、南四国の気候、地形の特色、地名を理解している。

7 本単元に関わる基礎・基本の定着

(1) 本単元に必要な基礎・基本

- 山陰、瀬戸内、南四国の気候、地形の特色、地名を理解している。
- 中国・四国地方の人口、各地の産業の特色を自然環境と関連付けてとらえている。
- 過疎・過密問題の現状と解決策について理解している。
- 交通網の発達による地域の変化を、資料から読み取っている。

(2) 定着のための方策

- 語句の確認ペアワーク：学習した基本語句を1問1答形式で答える。
- 本時のまとめ小テスト：めあてに沿った問いに、教科書、教材等を用いて記述式で答える。
- 単元テスト：単元終了時に行う。
- ワーク：学んだことを定着させるため、ワークを単元テスト前までに家庭学習として課す。

8 本単元を通して伸ばしたい資質・能力

※塩町中学校区では、小中9年間で身に付けさせたい9つの能力を定めている。

塩町中学校区9能力					
① 情報活用能力 (調べてまとめる力)		④判断力 (自分で決める力)	○	⑦健康・体力 (元気にやりきる力)	
② 発見力 (見つける力)		⑤表現力 (伝える力)	○	⑧人間関係形成能力 (人とかかわる力)	
③ 思考力 (考える力)	◎	⑥将来設計能力 (なりたい自分を描く力)	○	⑨生活力 (学んだ事を生かす力)	

◎思考力・・・三次市の過疎化対策について、資料をもとに考え、まとめる力を育成する。

9 指導と評価の計画とパフォーマンス課題：(全5時間)

次	学習内容 (時数)	評 価				
		関	思	技	知	評価規準
1	<p>○山陰，瀬戸内，南四国の気候，地形の特色，地名を知る。 帯：語句の確認ペアワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候，地形の特色，地名を資料から読み取る。 ・山陰，瀬戸内，南四国の気候の特色を，地形と季節風を関連付けて理解する。 <p>帯：小テスト (1)</p>			○	○	ウ① (ワークシート) エ① (小テスト)
2	<p>○中国・四国地方の人口と産業の特色を自然環境と関連付けて知る。 帯：語句の確認ペアワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口分布の特徴を資料から読み取る。 ・各地で盛んな農業・工業を資料から読み取る。 ・人口分布の特徴と農業・工業を自然環境と関連付けて説明する。 <p>帯：小テスト (1)</p>		○			イ① (ワークシート 小テスト)
3	<p>○広島市の歴史と地方中枢都市としての特徴を知る。 帯：語句の確認ペアワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地形図から広島市の歴史を読み取る。 ・広島市の人口ピラミッドを作成し，特徴を読み取る ・広島市の特徴を歴史と地方中枢都市としての役割を踏まえて説明する。 <p>帯：小テスト (1)</p>		○			イ② (ワークシート 小テスト)
4	<p>○過疎化対策について地域の特色を踏まえて考える。 帯：語句の確認ペアワーク</p> <p>パフォーマンス課題</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>「三次の過疎化対策を提言しよう！～三次の魅力を生かす～」</p> <p>みなさんが暮らす三次市は，10年前の市町村合併から人口が約9%減少しました。(この間，広島県の人口は1%減少) 今後10年間で，さらに約10%の人口減少が予測されています。人口が減少した三次市ではどのような問題が発生する，もしくは深刻化するかあげましょう。そして，それを食い止めるために，どのような解決策をとるべきか考えてまとめましょう。</p> <p>解決策はたくさん考えられますが，予算も限られています。今ある三次の自然や人々の生活，産業などを生かし，あなたが「ずっと三次に住み続けたい」と思える，最も効果的な解決策を一つにしぼって，三次市長に提言してください。</p> </div>	○	◎			ア① イ③ (ワークシート 発表 小テスト)

ルーブリック						
A (素晴らしい)	地域の自然や人々の生活，産業を生かした過疎化対策が実行可能なものであり，その有効性について根拠をもとに説明できる。					
B (良い)	地域の自然環境，産業を生かした過疎化対策が実行可能なものである。					
C (努力が必要)	Bに至らない。					
本時（1）						
5	○交通網の発達とそれに関連した地域の変化を知る。 帯 ：語句の確認ペアワーク ・資料から交通網の発達と，人の移動の変化を読み取る。 ・人の移動の変化が都市，農村に与えた影響を理解する。 ・単元テスト	(1)			○	ウ② (ワークシート 小テスト)

10 本時の展開（4／5）

（1）本時の目標

- ・過疎化に直面している地域の現状と課題について関心をもつ。
- ・過疎化対策について，地域の自然環境や人々の生活，産業などに関連付けてとらえる。

（2）観点別評価規準

- ・過疎地域の問題を，身近な具体例をあげるなどし，関心をもっている。【ア①】
- ・過疎化対策について，地域の自然環境や人々の生活，産業などに関連付けて考えている。

【イ③】

（3）準備物

ワークシート，三次市の人口ピラミッド

（4）学習の展開

	学習内容（活動）	主な発問・指示（○） 予想される生徒の反応（☆） 「C」と判断される生徒への手だて（★） 指導上の留意点（●）	評価規準 (評価方法)
導 入	○語句の確認ペアワーク		
	○三次市の人口推移，年齢構成を資料から読み取る。 ○本時の目標を確認する。 三次の魅力を生かした過疎化対策を提言しよう！	○グラフから三次市の人口推移，年齢構成の特徴を説明しなさい。 ☆年々減少している。 ☆少子高齢化になっている。 ●前時学習した，広島市と比較させる。 ●生産年齢人口に着目させる。	ア①過疎地域の問題を，身近な具体例をあげるなどし，関心をもっている。 (発表)

展 開	○三次市の産業別人口割合の特徴を読み取る。	○広島市と比べて、三次市の産業別人口割合はどのような特徴があるか。 ☆第一次産業の割合が高く、第二次と第三次の割合が少ない。	
	○三次市の歳入・歳出から、財政面での三次市の特徴をとらえる。	○広島市と比べて、三次市の財政はどのような特徴があるか。 ☆自主財源の割合が低い。	
	○過疎化の現状をまとめる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化 ・ 生産年齢人口の割合が低い ・ 第二次、第三次産業の割合が低い ・ 自主財源の割合が低い </div>	
	○パフォーマンス課題に取り組む。 ・ 過疎化によって生じる問題点、その解決策についてワークシートへ記入する。【個人思考】	<p>「三次の過疎化対策を考えよう！～三次の魅力を生かす～」</p> <p>みなさんが暮らす三次市は、10年前の市町村合併から人口が約9%減少しました。（この間、広島県の人口は1%減少）今後10年間で、さらに約10%の人口減少が予測されています。人口が減少した三次市ではどのような問題が発生する、もしくは深刻化するか上げましょう。そして、それを食い止めるために、どのような解決策をとるべきか考えてまとめましょう。</p> <p>解決策はたくさん考えられますが、予算も限られています。今ある三次の自然や人々の生活、産業などを生かし、あなたが「ずっと三次に住み続けたい」と思える、最も効果的な解決策の一つにしぼって、三次市長に提言してください。</p>	
	・ 班で意見交流を行う。【集団思考】	○班員の提言を聞き、疑問点を上げましょう。また、提言に対するアドバイスも行いましょう。	
	・ 意見交流を踏まえ、市長への提言をワークシートへ記入する。【個人思考】	○班員との意見交流を踏まえ、実行可能な過疎化対策を市長へ提言してください。 ● 解決策が有効である根拠を上げさせる。 ★ 意見交流で出たアドバイスをまとめるよう指示する。	イ③過疎化対策について、地域の自然環境や人々の生活、産業など関連付けて考えている。（ワークシート）
まとめ	○本時の学習内容を振り返る。	○市長への提言を発表してください。	

